

**EC 加盟店サイトセキュリティガイドライン検討委員会 第 1 回会合 開催結果概要**

- 日時: 2022 年 9 月 2 日 (金) 15:00 ~ 17:07
- 場所: オンライン開催 (Teams)
- 出席者 (敬称略):
  - 座長: 土居
  - 委員: 上野、大河内、岡村、小林、島貫、筒井、三浦
  - オブザーバ: METI サイバーセキュリティ課、商取引監督課、消費・流通政策課  
個情委 監視・監督室
  - 事務局: IPA 瓜生統括参事、高柳センター長、桑名、渡辺、板橋、土屋、関澤  
NRI 山本、新町、尾張  
NRI セキュア 村主

- 決定事項:
  - ・ 本委員会の座長に土居委員を選出した。
  - ・ 本委員会の運営方針について委員より承認を得た。

- 主な論点:

**1. 本委員会の運営について**

事務局から、資料 1-1 に基づき座長の土居委員選出について提案、1-2 に基づき本委員会の運営方針について説明の後、委員より承認を得た。

事務局から、資料 1-3 に基づき本委員会の概要について説明した。

**2. 被害企業のヒアリング結果に関する検討**

事務局から、資料 1-4 に基づき被害企業のヒアリング結果について説明の後、土居座長、委員から以下の意見を頂いた。

- ・ チェックリストの作成にあたり、対象事業者の規模や段階を分けて議論すべき。
- ・ フィッシング対策も念頭に置いた対策を進めるべき。
- ・ 中小事業者がベンダーへの依頼時に参照できるチェックシートがあると良い。
- ・ WAF で防げない脆弱性があり、被害の要因をサイトの改ざんかモジュールの不備に分けて議論すべき。

**3. ガイドライン作成のための論点に関する検討**

事務局から、資料 1-5 に基づきガイドラインの作成のための論点について説明の後、土居座長、委員から以下の意見を頂いた。

- ・ ガイドラインを公開するチャンネルは広く検討すべき。
- ・ WAF は効果が多様であり、推奨するなら機能について言及すべき。先行するガイドライン等を参照しても良い。
- ・ 割賦販売法は本委員会の議論の範囲から外しており、IPA の他のガイドライン同様に情報提供を目的としたガイドラインの作成を目指している。
- ・ 事業者により売上規模が異なるため、規模に合わせ手法を選択できるよう、コスト比較表の提示が必要。
- ・ カート ASP ベンダー各社でセキュリティ対策が異なるため、ヒアリングで確認すべき。
- ・ EC サイトの自由度とセキュリティレベルのトレードオフは言及すべき。
- ・ IT 導入補助金にセキュリティ対策推進枠が追加される予定ですが次回までに確認する。

**4. スケジュールについて**

事務局から、資料 1-6 に基づきスケジュールについて説明を行った。

以上